

治 革

札幌農学校時代

- 明治9年8月 札幌農学校開校式、講堂に「書籍室」を設ける（蔵書6,149冊）
- 12月 講堂とは別棟に建坪15坪の木造柵葺2階建て書籍庫を新築する
- 23年11月 講堂内に雑誌と新聞の閲覧所「読書房」を設ける
- 24年11月 書籍庫を増築し、23坪の閲覧室と書籍館事務室を設ける
- 33年2月 書籍館主任（監守）として、新渡戸稲造が就任、最初の館長となる
- 36年6月 デューイの目録規則によりカード目録の作成に着手する
- 現在のキャンパスに瓦葺き白亜の図書館を新築する

東北帝国大学農科大学時代

- 明治40年6月 札幌農学校の大学昇格に伴い、「東北帝国大学農科大学図書館」と改称する
- 大正3年10月 閲覧室と事務室を増築、電灯を設置し、夜間利用を開始する

北海道帝国大学時代

- 大正7年3月 「北海道帝国大学図書館」と改称する
- 11年5月 「北海道帝国大学附属図書館」と改称し、官制上の館長等の職制を設ける
- 12月 鉄筋コンクリート3階建て、延べ72坪の書庫を増築する
- 14年9月 木造平屋建て、60坪の雑誌閲覧室と事務室を新築する
- 15年一月 館員の研修と視陸の団体である「楡影会」を組織する
- 昭和4年10月 製本室28坪、印刷室7.5坪を新築する
- 11月 新聞閲覧室22.5坪を新築する
- 10年3月 書庫増築工事が完成する（鉄筋コンクリート3階建て24坪）
- 12年10月 北方文化研究室を設置する
- 11月 道庁収集資料、写本、図類、写真等、7,000点以上が寄託される

北海道大学時代

- 昭和22年10月 官制改正により「北海道大学附属図書館」と改称する
- 23年6月 部局選出委員からなる「図書館拡充委員会」を設置する
- 24年4月 事務長制がしかれ、管理・整理・閲覧の3掛を置く
- 31年9月 創基80周年記念行事の一環として、閲覧室にクラーク博士の遺品を中心とした資料を展示する
- 一月 北海道地区大学図書館職員研究集會が発足する
- 38年5月 「図書館拡充委員会」を改組し、「図書館委員会」を設置する
- 11月 教養部内に附属図書館の分室を置く
- 40年4月 部課長制がしかれ、整理課及び閲覧課の2課5掛を置く
- 6月 図書館新営工事が完了する
- 41年4月 外国雑誌の一括契約を開始する
- 9月 創基90周年記念行事の一環として「北大沿革資料写真展」を開催する
- 42年1月 北海道大学附属図書館報「楡蔭」を創刊する
- 6月 「北方文化研究室」取蔵資料を引き継ぎ、本館に「北方資料室」を設置する
- 44年10月 教養分館を新築する
- 45年9月 教養分館の夜間開館を開始する
- OECD出版物寄託図書館に指定される
- 46年1月 北海道大学沿革資料室を開設する
- 50年4月 法学部の図書業務を統合する
- 51年9月 創基100周年記念行事の一環として「北大百年資料・写真展示会」を開催する
- 52年7月 教養分館の増築工事が竣功する
- 54年4月 経済学部設置の国連寄託図書業務を図書館に移管する
- 56年4月 言語文化部の図書業務を統合する
- 57年3月 EC資料センター（EDC）を開設する
- 58年一月 外国官報、議会資料コーナーを設置する
- 59年6月 図書業務電算化委員会が発足する
- 60年1月 図書館の増築工事が竣功する
- 北方資料展及び貴重資料展を開催する

- 4月 学術情報課を新設する
- 61年3月 図書館専用電算機が導入され、図書業務電算化及び蔵書のオンライン検索を開始する
学術情報センター目録システムに接続する
- 62年6月 週及入力事業を開始する
- 63年4月 整理課を情報管理課、閲覧課を情報サービス課、学術情報課を情報システム課と改称する
- 平成2年4月 経済学部の図書業務の部分統合を開始する
- 9月 北大蔵書データベース100万冊入力を達成する
- 4年4月 学内LAN (HINES) を介しMEDLINE、BIOSISの文献情報オンラインサービスを開始する
学術情報センターILLシステムによる相互貸借サービスを開始する
- 5年5月 週休2日制に伴う土曜開館を開始する
- 12月 教養分館にBDS (ブック・ディテクション・システム) を設置する
- 6年3月 経済学部の図書業務を部分統合する
- 7年3月 クライアント/サーバ方式の図書館情報システムが稼働する
- 4月 教養分館を北分館と改称する
- 7月 参考閲覧室に「国際資料室」を設置する
- 9月 北大附属図書館ホームページを開設する
- 8年4月 教育学部の図書業務の部分統合を開始する
- 7月 本館・北分館に総合情報ターミナルコーナーを設置する
- 8年10月 北方マルチメディアデータベースを公開
- 9年3月 本館にBDSを設置する
- 4月 本館の土曜・日曜開館を開始する
- 10年3月 北分館で国際ニュース衛星放送 (CNN) の視聴を開始する
- 10月 北分館の土曜・日曜開館を開始する
北海道大学附属図書館報速報版「楡蔭レター」を創刊する
北海道大学125年史編集室が設置される
- 11年3月 教育学部の図書業務を部分統合する
図書館情報システムを更新する
本館・北分館に学生証及び新利用証 (磁気カード) を利用した自動入館システムを設置する
北分館に自動貸出装置を設置する
- 6月 図書館情報システムによる図書購入依頼、学外の図書借用及び文献複写依頼等の図書館情報Webサービスの運用を開始する
- 12年3月 本館に自動貸出装置を設置する
北分館4階を全面改修し、3階と4階の間に中階段を設置する
- 4月 北分館にマルチメディア公開利用室 (情報教育館2階) を開設する
- 13年2月 iモード版利用案内を開始する
- 3月 本学沿革資料展示室、貴重資料室を設置する
2階・3階を開架図書閲覧室、4階を参考閲覧室に改修する
北海道大学学位論文 (新制) データベースを公開する
シラバス掲載参考書とOPACのリンクによる所蔵情報提供・学生用図書拡充サービスを開始する
北分館3階にレーン文庫コーナーを設置する
- 4月 「情報探索入門」開始
- 9月 創基125周年記念行事の一環として「特別展示・講演会」を開催する
- 14年1月 北分館1階一般閲覧室を書庫へ転用する
- 2月 北分館に留学生対応多言語学習環境を整備する (マルチリンガル支援パソコン)
北分館に世界の主要日刊紙 (CD-ROM) を整備する
- 4月 副館長が置かれ北分館長が兼ねることとなる
本館で国際ニュース衛星放送 (CNN) の視聴を開始する
本館・分館で休日開館実施
- 11月 学外利用者の利用拡大を実施する
- 15年3月 図書館情報システムを更新する
北海道大学学位論文 (新制) 目録データベースに旧制分データを追加
北分館マルチメディア公開利用室にエルネット受信設備を設置する
- 4月 道内公共図書館横断検索 (DOPac) サービス開始
国立大学法人北海道大学時代
- 16年4月 「北方資料高精細画像電子展示」の公開を開始する